

# 記者配布資料

平成 29 年(2017 年) 3 月 30 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	地域共生センター 所長 か と だ けい こ 加登田 恵子	地域共生センター いのまた かなえ 猪俣 加奈恵	☎ 083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

## 1 件名

平成 29 年度 山口県立大学前期公開授業  
「生命と生活の質特論」「哲学」「健康スポーツ理論 a」「アジア文化論」  
の開催について

## 2 内容

山口県立大学では、本学の授業科目の一部を一般公開しています。  
本学教員をはじめ、各界の第一線で活躍する講師陣による講義を学生と一緒に受講してみませんか。

授業名	概要	①開催期間 ②会場 ③受講料
生命と生活の質 特論	いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質 (quality of life) を複眼的な視点で問い、自由なディスカッションやワークショップ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。大学院の授業です。 【全 15 回】	①5 月 13 日 12:55~16:10 5 月 20、27 日 10:25~16:10 6 月 3、10 日 10:25~14:25 7 月 1 日 10:25~16:10 各土曜日 ②山口県立大学 2 号館 B203 教室 ③各回 500 円 (受講 11 回目より無料)
哲学	哲学の領域の中でいくつかの思想を採り上げ、他者の思想を学ぶことを通じて、現代に生きるわれわれの思想の枠組みを相対化するために、古代から中世、近代の哲学の議論を概観します。 【全 15 回】	①4 月 10 日(月)~7 月 24 日(月) 12:55~14:25 ②山口県立大学 2 号館 B201 教室 ③各回 500 円 (受講 11 回目より無料)

健康スポーツ理論 a	生涯にわたって健康的で活動的な日常生活を送るために、健康・スポーツ関連科学の基本的な知見や運動実践のための方法を修得します。 【全 15 回】	①4月14日(金)～7月28日(金) 8:40～10:10 ②山口県立大学 6号館 F204 教室 ③各回 500円 (受講 11回目より無料)
アジア文化論	日本をはじめとする東アジア文化は、インドの精神文化と深く影響しています。文化大国インドの歴史を遡り自文化と異文化の歴史的繋がり、そしてアジアの文化的特質を探ります。 【全 15 回】	①4月13日(木)～7月27日(木) 12:55～14:25 ②山口県立大学 2号館 B301 教室 ③各回 500円 (受講 11回目より無料)

詳しい講義内容・日程については、直接お問合せいただくか別添チラシ（本学ホームページにも掲載しています）をご確認ください。なお、教室は変更になる場合があります。

### 3 申込方法

- (1) 電話、FAX またはハガキで、住所、氏名（ふりがな）、電話番号・FAX 番号を申込先〈山口県立大学地域共生センター共生教育部門〉までお知らせください。
- (2) 部分受講も可能ですが、全回出席することが望ましいです。  
また、開催期間中は、随時受付いたします。

### 4 申し込み・問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2-1  
山口県立大学地域共生センター 共生教育部門  
TEL 083-928-3495  
FAX 083-928-3021  
ホームページ <http://www.ypu.jp/>



# 哲学

哲学の領域の中でいくつかの思想を採り上げ、  
他者の思想を学ぶことを通じて、現代に生きる  
われわれの思想の枠組みを相対化するために、  
古代から中世、近代の哲学の議論を概観します。



日 時：4月10日(月)～7月24日(月)

各回 12:55～14:25 【全15回】

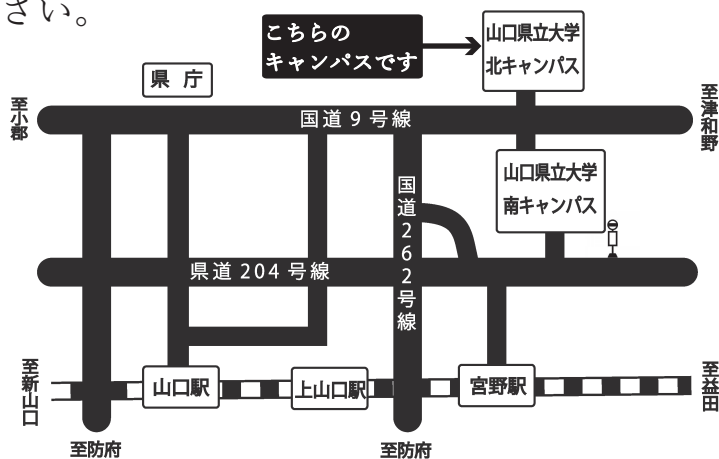
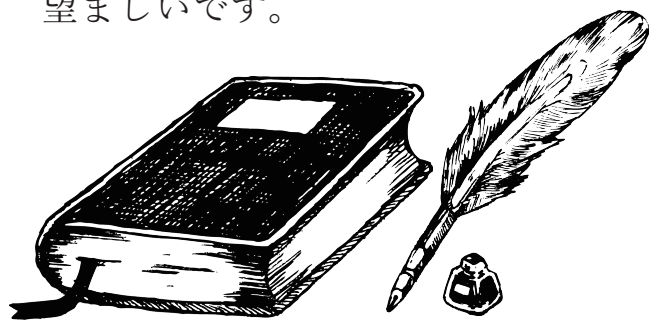
場 所：山口県立大学 2号館 B201 教室

講 師：社会福祉学部 講師 廣田 智子

受講料：1回 500円

(上限5,000円：受講11回目から無料)

- 詳しい日時と内容は裏面をご覧ください。
- 部分受講もできますが、全回受講が望ましいです。



お申込み・お問合せ

〒753-8502 山口市桜畠 3-2-1

山口県立大学地域共生センター共生教育部門 宛

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい。

TEL083-928-3495

FAX083-928-3021

## ◆講座内容

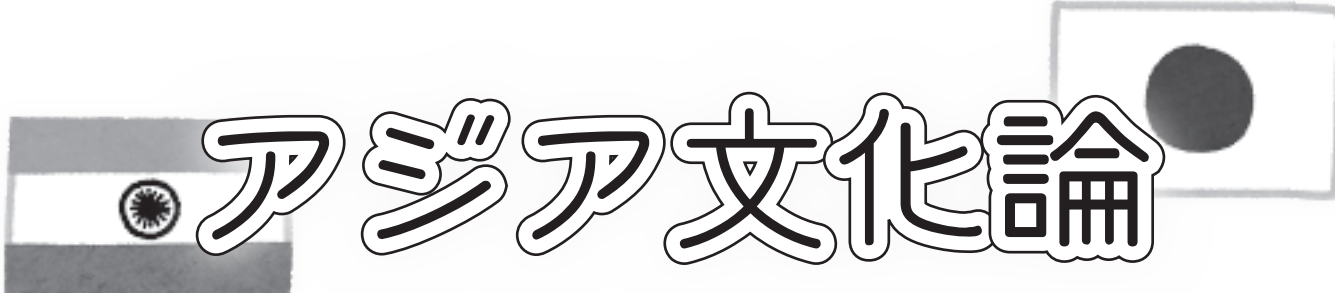
回	日程	テ ー マ	内 容
1	4/10(月)	オリエンテーション	講義の進め方や、「哲学はどんなことを問題にしているのか？」について概観する。
2	4/17(月)	哲学の始まり ーソクラテス以前の哲学者、ソクラテス	ソクラテス以前の哲学と、ソクラテスの哲学（「無知の知」）を学ぶ。
3	4/24(月)	古代ギリシア哲学 ープラトン	プラトンのイデア論について学ぶ。
4	5/1(月)	古代ギリシア哲学 ーアリストテレス	アリストテレスの四原因論について学ぶ。
5	5/8(月)	古代キリスト教哲学 ーアウグスティヌス	アレクサンドリアのフィロンやプロティノスの思想を通して、一者の思想について学ぶ。アウグスティヌスのキリスト教の哲学について、時間論を学ぶ。
6	5/15(月)	中世キリスト教哲学 ートマス・アキナス	トマス・アキナスのキリスト教哲学について、神の存在証明を学ぶ。
7	5/22(月)	近代の大陸合理論 ーデカルト	近代哲学の父とされるデカルトについて、方法的懐疑を学ぶ。
8	5/29(月)	近代のイギリス経験論 ーベーコン、ロック	ロックの経験論について学ぶ。
9	6/5(月)	近代の大陸合理論 ーライプニッツ	ライプニッツのモナド論について学ぶ。
10	6/12(月)	近代の大陸合理論 ーバークリ、ヒューム	バークリとヒュームの経験論について学ぶ。
11	6/19(月)	言語論の展開 ーコンディヤック、ルソー、ヘルダー	コンディヤック、ルソー、ヘルダーの言語論について学ぶ。
12	6/26(月)	近代の大陸合理論 ーカント	カントの哲学について、超越論的な立場や人間の理性の限界について学ぶ。
13	7/3(月)	近代の大陸合理論 ーヘーゲル	ヘーゲルの弁証法について学ぶ。
14	7/10(月)	マルクス	マルクスの思想について学ぶ。
15	7/24(月)	まとめ	これまでの授業を振り返り、まとめを行う。

## ◆受講申込書

平成29年度前期公開授業「哲学」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご住所	
電話(日中連絡のとれるもの) FAX	





# アジア文化論

日本をはじめとする東アジア文化は、インドの精神文化が深く影響しています。文化大国インドの歴史を遡り自文化と異文化の歴史的繋がり、そしてアジアの文化的特質を探ります。

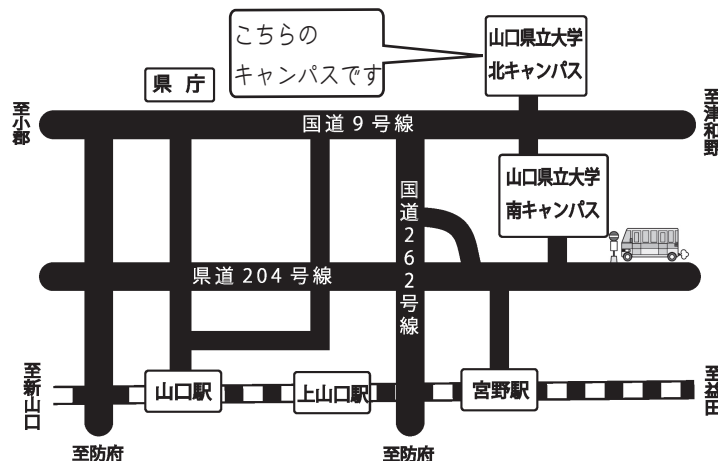
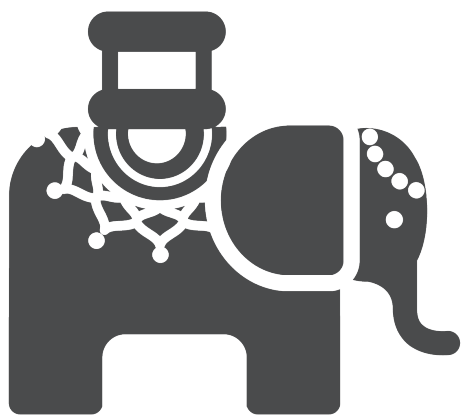
日時：4月13日(木)～7月27日(木)  
各回12:55～14:25【全15回】

会場：山口県立大学 2号館 B301 教室

講師：国際文化学科 教授 鈴木 隆泰

受講料：1回 500 円  
(上限 5,000 円：受講 11 回目から無料)

- ◆詳しい日程と内容は裏面をご覧ください。
- ◆部分受講もできますが全回受講が望ましいです。



お申込み・お問合せ

〒753-8502 山口市桜島 3-2-1

山口県立大学地域共生センター 共生教育部門 宛

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい。

TEL083-928-3495

FAX083-928-3021

## ◆講座内容

回	日程	テ ー マ	内 容
1	4/13(木)	序論:「アジア」「インド」って何だ?	「アジア」という概念や「インド」についての説明を通して、アジア文化・インド精神文化の概論へと導入する。
2	4/20(木)	インドと東アジア	日本をはじめとする、東アジア文化圏の中で息づいている、インド伝来のことばや文化を紹介する。
3	4/27(木)	インド精神文化の萌芽	インダス文明の文化、および、アーリア人のインド侵入に端を発する初期ヒンドゥー教（バラモン教）について解説する。
4	5/11(木)	真実のことば—satya—（1）	インド精神文化の底流を形成する satya について解説する。
5	5/18(木)	真実のことば—satya—（2）	satya の観念の、東アジア文化圏への影響について解説する。
6	5/25(木)	ウパニシャッド(1)	ウパニシャッド（等置）の概要を説明する。
7	6/1(木)	ウパニシャッド(2)	その後のインド思想の骨格を決定づけるとともに、東アジア文化圏にまで影響を及ぼした「業」と「輪廻転生」の思想を解説する。
8	6/8(木)	インド文化としてのヒンドゥー教	カースト制を基調とするインド文化（=ヒンドゥー教）について解説する。
9	6/15(木)	インド神話の世界	ヴィシュヌとシヴァ、およびその神妃を中心に、インド神話を紹介する。
10	6/22(木)	二大叙事詩（1）	『マハーバーラタ』の概要と、インドのバイブルと呼ばれる『バガヴァッド・ギーター』（通称『ギーター』）について解説する。
11	6/29(木)	二大叙事詩（2）	『ラーマーヤナ』の内容を、紙芝居風に解説する。
12	7/6(木)	映画鑑賞（1）	M.K.ガーンディーの生涯と思想を概観した後、教材としての映画『ガーンディー』の鑑賞を開始する。
13	7/13(木)	映画鑑賞（2）	引き続き映画『ガーンディー』を鑑賞する。
14	7/20(木)	映画鑑賞（3） および総括	映画『ガーンディー』を鑑賞し、総まとめを行う。
15	7/27(木)	学期末レポートの作成	本講義の理解度合いを、学期末レポートを通じて教員に知らせる。

## ◆受講申込書

平成29年度前期公開授業「アジア文化論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご 住 所	
電話(日中連絡のとれるもの) FAX	

# 健康スポーツ理論 a

生涯にわたって健康的で活動的な日常生活を送るために、加齢に伴う運動能力の変化、生活習慣病やストレス、救急処置法など、健康・スポーツ関連科学の基本的な知見や運動実践ための方法を修得します。

日時：4月14日(金)～7月28日(金)

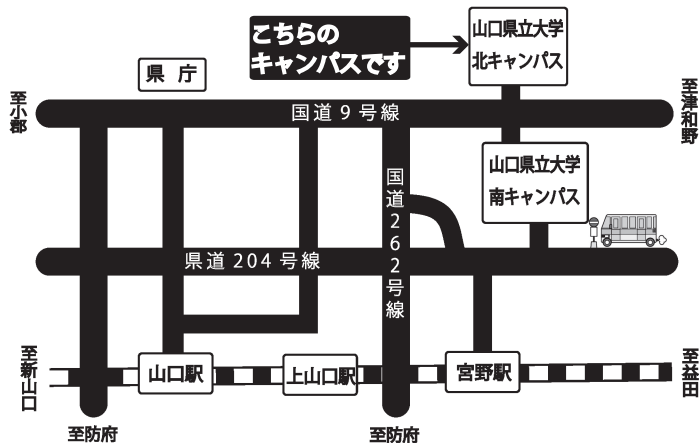
各回 8:40～10:10【全15回】

会場：山口県立大学 6号館 F204 教室

講師：看護栄養学部 准教授 曾根 文夫  
社会福祉学部 講師 角田 憲治

受講料：1回 500円

(上限 5,000円：受講 11回目から無料)



◆詳しい日程と内容は裏面をご覧ください。

◆部分受講もできますが

全回受講が望ましいです。



お申込み・お問合せ

〒753-8502 山口市桜畠 3-2-1

山口県立大学地域共生センター共生教育部門 宛

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい。

TEL083-928-3495

FAX083-928-3021

## ◆講座内容

回	日程	テ ー マ	内 容
1	4/14(金)	健康スポーツ序論	本授業の概要や目標について説明する。健康とスポーツに関する社会的背景について解説する。
2	4/21(金)	健康づくり政策	国や地方自治体の健康づくり対策について学ぶ。健康づくりのための身体活動基準について解説する。
3	4/28(金)	肥満と運動	肥満の原因やリスクについて学ぶ。肥満に対する運動・スポーツの効果について理解する。
4	5/12(金)	生活習慣病と運動	運動不足が身体に及ぼす影響について概観する。習慣的運動が生活習慣病に及ぼす予防的効果についても学ぶ。
5	5/19(金)	子供の成長と運動	乳幼児期から青少年期までの身体の発達発育の特徴と運動の意義について解説する。
6	5/26(金)	女性と運動	女性の身体的特徴や生理機能について学ぶ。妊娠中のスポーツについて配慮すべき事柄を解説する。
7	6/2(金)	老化と運動	老化の原因や身体機能の加齢変化について学ぶ。習慣的運動が中高年期の体力に及ぼす影響について解説する。
8	6/9(金)	障がい者と運動	身体に障害を持つ者のスポーツの紹介と運動の意義について学ぶ。
9	6/16(金)	トレーニングの理論と実際 (ストレッチと筋力トレーニング演習含む)	筋運動の仕組みについて理解する。体力を高めるためのトレーニング理論と方法について学ぶ。
10	6/23(金)	身体運動の生理学的効果 (ウォーキング・ジョギング実習含む)	生理機能に及ぼす身体運動の急性および慢性効果について学ぶ。ウォーキング・ジョギング時の運動強度を脈拍数から推定する。
11	6/30(金)	行動能力と運動	運動時のエネルギー代謝機能から行動能力の決定因子について学ぶ。
12	7/7(金)	こころの健康と運動	脳の働きと気分や精神疾患に及ぼす運動の効果について学ぶ。
13	7/14(金)	暑熱と運動	運動能力に及ぼす暑熱ストレスの影響について学ぶ。発汗機能に及ぼす運動トレーニングの効果についても学ぶ。
14	7/21(金)	寒冷と運動	寒冷ストレスが人体に及ぼす影響について学ぶ。水中や高地でのスポーツを取り上げて、寒冷と気圧が運動時の生理機能に及ぼす影響についても学ぶ。
15	7/28(金)	スポーツ障害と救急処置	スポーツ時に起こりやすい外傷・障害などの症状と救急処置の方法を学ぶ。熱中症の原因と予防法について解説する。

◆受講申込書      平成29年度前期公開授業「健康スポーツ理論 a」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご 住 所	
電話(日中連絡のとれるもの) FAX	

# 生命と生活の質特論

## Quality of life

いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質 (quality of life) を複眼的な視点で問い、自由なディスカッションやワークショップ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。

日 程：5月13日(土)・5月20日(土)  
5月27日(土)・6月3日(土)  
6月10日(土)・7月1日(土)

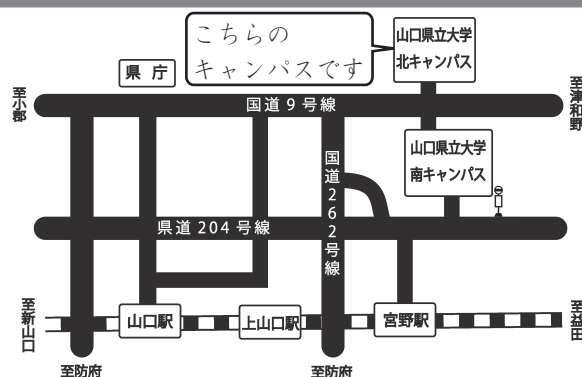
会 場：山口県立大学 2号館 B203 教室

受講料：1回 500円  
(上限5,000円：受講11回目から無料)



大学院の  
授業です  
全15回

- ◆詳しい日時と内容は裏面をご覧ください。
- ◆部分受講もできますが全回出席される方が望ましいです。



お申込み・お問合せ

〒753-8502 山口市桜畠 3-2-1

山口県立大学地域共生センター共生教育部門 宛

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい。

TEL083-928-3495

FAX083-928-3021

## ◆講座内容

回	日程	時間	テーマ	内容	講師
1	5/13 (土)	12:55～ 14:25	授業ガイダンスと担当教員 によるイントロダクション	QOL(Quality of Life)とは何だろうか。これから15回にわたって、4つの学問分野からQOLについて受講生の皆さんと一緒に考えていきます。第1回目は、これからどのような視点で何に焦点を合わせて論じようとしているかについて、4人の講師が語ります。	担当講師全員
2		14:40～ 16:10	特別講演	本邦でQOLが問われ出したのは平成時代に入ってからである。このようにQOLが問題視されるようになり、更に、年齢によってQOLが変化するのは何故であろうか？	理事長 江里健輔
3	5/20 (土)	10:25～ 11:55	栄養学から QOLについて考える①	「健康な暮らし」を考えると、食生活は重要な要素になる。では「QOLを高める食生活」とはどのようなものを言うのか、多角的に考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
4		12:55～ 14:25	法学から QOLについて考える①	ACP(Advance Care Planning)とは何だろうか。ACPとアドバンスディレクティブ、リビングウィルなどとの関係について整理するとともに、多様なACPについて紹介する。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
5		14:40～ 16:10	法学から QOLについて考える②	ACPがもつ意味を法学的観点から考える。成年後見制度においてACPがもつ意味についても考えたい。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
6	5/27 (土)	10:25～ 11:55	栄養学から QOLについて考える②	前週に考えた「QOLを高める食生活」を実行するためには、何が必要なのでしょう。もう一歩進めて具体的に考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
7		12:55～ 14:25	母子関係の QOLについて考える①	少子化の時代において母親の育児負担が増加しているという現代社会現象は、未来の社会にどのような影響を及ぼすかを考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
8		14:40～ 16:10	母子関係の QOLについて考える②	母子関係のQOLは次世代にも影響を及ぼすといわれているが、関係性の質を高める具体的な方法を紹介し、その意味を考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
9	6/3 (土)	10:25～ 11:55	異文化理解がもたらす QOL①	国と国間の異文化理解だけでなく、日ごろの生活のなかでも異なった文化をよりよく理解することでQOLが高まる。世代間、性別間、地域間の異文化理解を考える。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
10		12:55～ 14:25	異文化理解がもたらす QOL②	ワークショップ形式で異文化理解をするために、必要なこととは、を考えてみる。また、異文化理解の学問からの考え方について学ぶ。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
11	6/10 (土)	10:25～ 11:55	アメリカの セルフ・ヘルプ・ブーム	今アメリカでは、自己啓発の本が爆発的に売られ、ブログやホームページを立ち上げたビジネスも相次いでいる。と同時に、うつ病などを経験しているアメリカ人は増えている。現代社会がもたらすストレスとその対処法から、QOLを考えてみる。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
12		12:55～ 14:25	第2の人生のQOL, 生きがいについて	生きがいを持って人生を送りたい。だが、どのような生きがいがあるか、どのように生活を変えてゆくべきか、世代ごとに合った生きがいについて考えてみる。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
13	7/1 (土)	10:25～ 11:55	分科会・ディスカッション	4つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
14		12:55～ 14:25	全体会 第1分科会・第2分 科会報告および質疑応答	第1分科会および第2分科会での議論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員
15		14:40～ 16:10	全体会 第3分科会・第4分 科会報告および質疑応答	第3分科会および第4分科会での議論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員

## ◆受講申込書

平成29年度前期公開授業「生命と生活の質特論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご住所	
電話(日中連絡のとれるもの) FAX	